

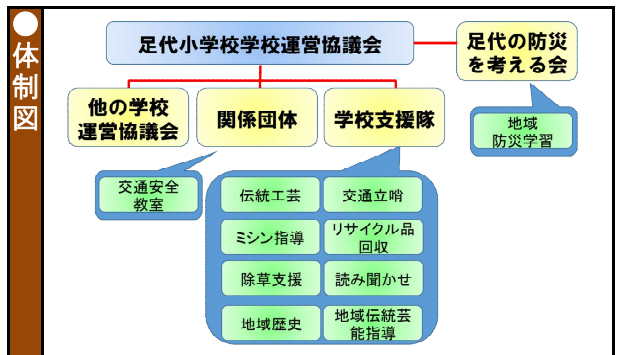
こんな活動です

地域がつながるCS活動

徳島県東みよし町	●活動名 足代小学校運営協議会	●関係する学校名 東みよし町立足代小学校
----------	--------------------	-------------------------

協働活動開始年	平成25年度	関係学校数	1校	のべ学級数	9学級	のべ児童・生徒数	106人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	—				
統一的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	2人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無		
参考URL	http://h-miyoshi.ed.jp/ashiro						

●連絡先	東みよし町教育委員会 学校教育課	☎ 0883-79-3630
------	------------------	----------------



●活動の概要・経緯

東みよし町のコミュニティ・スクール(CS)の原点は「地域の子供は地域で育てる」であり、「この町が好き」と言える子供の育成をめざしている。足代小学校のCSが始まって6年がたつ。開始にあたっては、それまで行っていた学校独自の活動を整理するとともに、CSが始まる前から伝統的に行ってきた諸活動をCSとしての計画的な活動へと移行し、学校支援隊による活動へと発展させている。特に、交通立哨においては、安全見守り隊特別班を結成し、登校時の道路横断などの安全監視を毎朝欠かさず行ってくれている。また、地域と連携した防災学習を行うなど、CSの活動を通して、地域と学校、子供たちのつながりがさらに強まり、そのつながりが恒常的なものとなり、地域と学校が一体となって子供たちを育てようとする気運が醸成されている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①「地域の子供は地域で育てる」の共通認識により結成した安全見守り隊特別班による子供の見守り活動
- ②地域の伝統芸能である「獅子舞」の地域保存会の協力による継承活動、及び各種行事やイベントでの発表を通じた地域の活性化に向けた活動
- ③家庭科でのミシン指導や音楽科での和楽器指導など、地域の教育力を活用した教育支援活動
- ④地域の主産業であった蚕の飼育を体験、繭を使った工芸作品づくりを通じた地域学習
- ⑤「足代地域防災を考える会」とコラボし、地域住民と一体となった防災訓練及び防災学習の実施

【実施に当たっての工夫】

- これまで地域と学校との伝統的な関わりの中で行われてきた活動をCS活動へと移行させることにより、組織的かつ計画的な活動となり、「新たに何かをはじめる」という教職員の心理的負担がないようにしている。特に、毎朝の登校時の見守り活動を安全見守り隊が受け持つことで、教員は余裕をもって、校内で子供たちを迎えることができるようになった。
- 地域の防災組織と協働で地域防災学習を行うことにより、子供たちが果たさなければならない役割を自ら考え、積極的に関わることのできる活動となっている。学校と家庭や地域との防災に対する意識の差が解消され、地域ぐるみで防災活動に取り組む意識が高まっている。
- 学校支援隊の方を紹介する掲示物を設置することにより、子供たちはもちろん、来校者に対してもCS活動の良さを伝えるようにしている。
- 事務職員及び配置された事務補助員がCS活動の外部との連絡調整の窓口の中心となり、教員の負担軽減を図っている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

- 地域の人にあいさつをする習慣が確立し、地域の方に元気を届けている。
- 学校だけでなく地域を巻き込んだ防災学習は、地域の人にとって、地域にどんな子供たちがどのくらいいるのかを、実感する貴重な機会となっている。
- 同じ人が、交通立哨、読み聞かせ、書写指導、ミシン指導等、複数の活動に参加しているため、日々の子供たちの成長を直接に伝えてくれることが、子供たちのよりよい成長につながっている。
- 教職員ではカバーしきれない内容を指導してくれるため、時間の効率化も図れ、教職員の働き方改革にもつながっている。

●その他

足代地域では住民の学校教育に対する期待も大きく、学校の活動に大変協力的であり、以前から学校を応援してくれている人材をコミュニティ・スクール・学校支援隊へと発展させたため、継続的な活動が無理なく行われている。



ミシン指導（左右）と書写指導



一（防災学習での避難所開設訓練）緒に運動）子供たちが考案し、